

# 総務経済常任委員会活動レポート

開催日時：令和6年12月11日(水)

開催場所：1・2号委員会室

## ●12月定例会提出議案審査

12月定例会提出の議案を審査し、担当部局から個別の案件ごとに説明を受け、質疑、協議、申し入れなどを行いました。また、定例会議案以外の案件も説明を受けました。

## 総務部

### 1. 根室管内広域連携人材確保事業について

北海道は令和7年度から始まる新たな広域連携支援制度の構築を進めており、制度の支援対象となる「行政職員の人材確保」において、根室管内4町が連携し取り組むことで合意、令和6年度はこれまでの制度を活用し、都市圏在住者を対象に「(仮)北海道ねむろで働くミーティング」を開催予定であるとの報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：管内4町の共催ですが、開催形態はどのようなものですか？

担当：各町ごとのブース開設ではなく、4町まとまったの合同開催を予定しています。

委員：地域おこし協力隊のインターン制度の活用や、地域活性化起業人の派遣元である株式会社ネオキャリアの協力は得られませんか？

担当：それぞれの事業目的が異なっていますので、現時点では考えていません。

委員：派遣される職員2名は各町とも同じ職責の方ですか？

担当：本町からは職員係長と企画担当係長の派遣で、他3町も同様となる見込みです。

### 2. 地域活性化起業人派遣事業について

三大都市圏に所在する企業から地方自治体に社員を一定期間（6か月から3年）派遣し、地域課題の解決や活性化に向けた活動を行う総務省の制度を活用し、令和7年2月から3年間、東京に所在する株式会社ネオキャリアから派遣社員を受け入れることの報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：本町の場合は、交流のある会社と覚書を交わし派遣に繋がりましたが、希望する人材を総務省でマッチングしてもらうこともできますか？

担当：いずれの方法も可能です。

委員：今回は1名ですが、将来的に何名程度の派遣を受け入れる予定ですか？

担当：初めての受け入れですので、現時点では1名と考えています。

## 定例会議案以外について説明

### 1. 開陽台駐車場のトイレについて

1985年に設置された開陽台駐車場のトイレは、外装などを修繕しながら使用してきましたが老朽化が進んだため、本年より建設の進められていた新しいトイレが12月13日より使用開始されることが報告されました。新しいトイレには、男性用・女性用のほか、多目的トイレも併設されていますとの報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：旧トイレでは、電球が切れていても気づかず、しばらく放置されることがありましたが、今回はセンサーなどで分かるようになっていませんか？

担当：特にセンサーなどは付いていませんが、これまでよりも清掃の頻度が増えるので、より気づきやすくなっています。

委員：夜間使用時の人感センサーは、どのくらいの長さで設定されていますか？

担当：13日の引き渡しの際に、設定の確認をします。

委員：開陽台のコンセプトに合わせたトイレとは、こういった特色を指しますか？

担当：地球が丸く見える開陽台からの緑の眺望景観を守ることを意識しています。

